



～今、わたしたちの時代～

# たかがい恵美子の活動報告

衆議院議員 高階恵美子事務所  
東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館1208号室  
TEL 03-3508-7518 FAX 03-3508-3948  
<http://www.takagai-emiko.net>

## ‘東京科学大学（仮称）’へ、高まる期待

次代に対応する高等教育の在り方を模索し、各地の大学が組織改革に取り組んでいます。東京工業大学と東京医科歯科大学は、国際的な競争環境での飛躍をめざして統合する予定です。振り返れば国立大学医学部に初めて保健衛生学科を設置したのも東京医科歯科大学、1989年のことでした。附属病院では新型コロナウイルス感染の重症例を率先して受け入れ、集中的に治療しました。

社会貢献への高潔性を保ち、冷静に変化の先を見極めて新たな地平を拓いてほしいと、幅広い分野から関心が集まっています。



神戸常盤大学SD研修会



文科部高等専門学校小委員会“高専チャレンジ”KOSEN



厚生労働委員会・内閣委員会連合審査会

## 全世代対応を重視した制度改革

急激な高齢化への対応が重視された時代から、労働力減少下で国民生活の安寧を支える改革へと、社会保障制度整備の方向性にも変化が生じています。こども家庭庁の発足を契機に、今後は人生各期の社会生活課題を明確にし、その対応を制度改革へと反映させることが一層重要となります。



党政調・女性の生涯の健康に関するPT

## りくのうさぎとうみのうさぎ



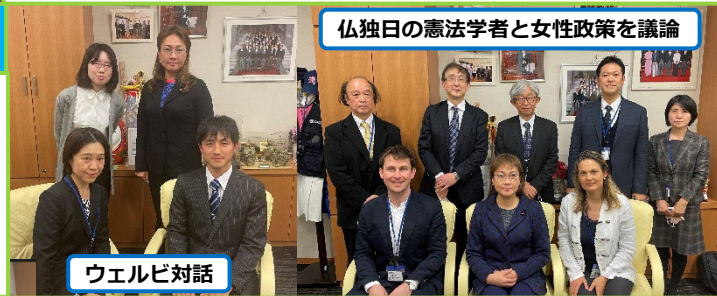
佐渡物産展2023

環境・温暖化対策調査会

生物多様性保全のための政策について議論が進んでいます。さかなクンは‘森は海の恋人’という表現で海と陸の生命のつながりを解説、増殖中のアイゴについては‘うみのうさぎ’として考え対応するアイデアを披露。獣医の斎藤先生は北海道における稀少猛禽類の保護活動に基づいて‘環境治療’の必要性を述べました。各々の専門性に立脚した着実な活動ぶり、実践を通して解決すべき課題に気づき対応する姿に深く感銘しました。

## 春、いのちの息吹とチームの連帯と

さくらの開花とWBCが相まって高揚感あふれる春です。ゲームに出場する選手のみならず、監督や応援団、グラウンド整備や呼出係、見守る人々すべてが一体となり、励まし励まされて感動がうまれる。その様子は圧巻でした。そこにあるすべてのものに意味があるということを再確認しています。



仏独日の憲法学者と女性政策を議論

ウェルビ対話



PMJ「出発」を祝う会

ウェルビーイングな暮らしと社会について、各地で幅広い年代の方々と語らう機会を増やしています。人生100年の生活設計、女性の生涯の健康、性差に着目した科学技術、学際的な研究開発、DX推進とAI活用などテーマは多種多様。地道にがんばります！